

梅 檀

これぞ辺土名小の醍醐味！
体力テスト



四月二十一日、体力テストが行われました。ボール投げ、五十メートル走など、四種目の測定が行われました。辺土名小は一年生を六年生が二年生を五年生が一人一人付き添って、記録の補助ややり方の説明を行います。お兄ちゃんのお姉ちゃんが目線をあわせ、やって見せたり、「がんばって」と声をかけ

たりしている姿がとても微笑ましいです。辺土名小の良いところは一年生から六年生まで、学年に関係なく仲良くできることです。抱っこしたり、手をつないだり、手を振ったり、学年の上の子が学年の下の子を面倒見る姿が、普段の生活から見られます。

「みんなで安全に下校しよう」地域も参加
通学路安全指導



四月十九日、自分たちの通学路の危険箇所などを確認しながら、安全に下校するための通学路安全指導が行われました。地域から民生委員さんをお招きし、子どもたちと一緒に歩いていただきました。

楽しく過ごしやすい学校をつくるために

委員会発足集会

四月十二日、委員会発足集会が行われました。委員会活動は四年生以上が行います。

児童会あいさつ 比嘉晴音 さん

みなさん、こんにちは。いよいよ今日は委員会発足集会です。辺土名小学校には九つの委員会があります。どの委員会も辺土名小にとって大切な役割です。三月に委員会活動を引き継ぎ、すでに新しい委

員会での活動がスタートしていますが、今日からいよいよ本格的な委員会活動のスタートです。みんな協力し、責任を持って活動することができるようにしましょう。そして、みんなが安心して、気持ちよく過ごせることができる辺土名小学校をつくっていきましょう。一年間よろしくお願ひします。



授業力向上をめざして

校内研修会

四月二十日、本年度はじめての授業研究会(校内研修会)が行われました。今回は五年生(當山博樹先生)が子どもたちの声でつくられる国語の授業を行いました。本校は「すべての子どもたちの学びを保障する」ことをめざし、

子どもの看取りを大切にしたい授業研究会を行っています。子ども

もの姿から、学びが起きたのはどうしてか、学びが停滞したのはどうしてか、支え合っているか、孤立していないか、などを協議し授業力向上をめざします。

